

実務修習希望地調査書

(令和3年1月20日現在)

整理番号

生年月日を数字化したものを記載すること。(例:昭63.4.24生 630424
平元.2.10生 010210)

ふりがな 氏名 男 昭和 年 月 日生 女 平成 (令和3年3月31日現在 歳) 現住所 郵便番号 (- -)				旧姓又は通称 (使用希望者のみ記載) (身上報告書にも記載する) ふりがな 旧姓 通称	健康状態等 良好又は問題なし 既往症 治療中の病気・身体上の障害等	
				郵便物の送付先としても使用するので正確に記載すること。 志望(いずれか1つ選択し、複数を選択しないこと。) 裁判官 檢察官 弁護士 未定 その他()		
出身大学		法学部出身の有無 有 無	法科大学院等	予備試験	既修・未修の別 既修 未修	
実務修習希望地	希望順位 1 2 3 4 5 6	希望地 1群は2箇所まで記載可 1群は2箇所まで記載可 1群は2箇所まで記載可 1群は2箇所まで記載可 3群から記載 3群から記載	理由コード	理由コードに該当する具体的事情		
	理由 コード	1 配偶者(内縁の配偶者・修習終了までに婚姻する予定の婚約者を含む。)・子との同居希望 2 病気・通院 3 親族の介護 4 経済的事情 5 その他 希望理由のない場合、理由コード等は記載不要				
	裁判所・検察庁職員である場合又は過去に職員であった場合の過去5年間の勤務地					
	現職の裁判官・検察官・弁護士又は採用選考申込者若しくは裁判所・検察庁の職員である親族等				本人、親族、友人・知人等を当事者とする訴訟等の係属(見込地を含む。) (係属裁判所) 裁判所 (当事者名(続柄))	
	家族及び の具体的な事情に記載した親族等(実務修習地に同伴する家族には「同伴」欄に をすること。)					
	氏名 年齢 続柄 職業 同伴 現住所					
	備考					

該当するにレを付する。

〒351-0194 埼玉県和光市南二丁目3番8号
司法研修所 電話 048-460-2045 (事務局企画第二課調査係)

身上報告書 74

(令和3年1月20日現在)

写真貼付
写真の裏面に氏名
を油性ボールペンで
必ず記載する(5枚全
て)
点線の枠にから
ないように決められ
た大きさ(4cm×3cm)
の写真を貼付する。

ふりがな 氏名			ふりがな 旧姓又は 通称	使用希望者のみ記載		組・番号
生年月日 年齢	昭和 年月日生 平成 満歳(令和3年3月31日現在)			性別		実務修習地

現 住 所						本籍	
電話	()		e-mail	@			
携帯電話	()		方(続柄)				
緊急連絡先	()						
経 歴	昭和・平成 年 月					職歴	
1 法科大学院 (1) 修了 在学中 中退(見込み) (2) コースの別 既修 未修						司法試験合格年月日 平成・令和 年 月 日	
2 予備試験 その他()							
現在の健康状態等				過去の病歴			
健康上の配慮等							
自己の性格 及び気質							
趣味・嗜好 (たばこを除く)				資格及び 技能等			
たばこ	吸う・吸わない		志望	裁・検・弁・未定・その他()			
家 族 関 係	氏名	年齢	続柄	扶養 関係	職業	現住所	
備 考							

この身上報告書は、司法研修所が司法修習に関する事務(裁判所法14条)のために使用するほか、高等・
地方裁判所、高等・地方検察庁、弁護士会における実務修習(選択型実務修習を含む。)及び実務修習中の監
督に関する事務(司法修習生に関する規則7, 8条)のために使用する。

身上報告書 74

(令和3年1月20日現在)

写真貼付
写真の裏面に氏名
を油性ボールペンで
必ず記載する(5枚全
て)
点線の枠にから
ないように決められ
た大きさ(4cm×3cm)
の写真を貼付する。

ふりがな 氏名			ふりがな 旧姓又は 通称	使用希望者のみ記載		組・番号
生年月日 年齢	昭和 年月日生 平成 満歳(令和3年3月31日現在)			性別		実務修習地

現 住 所						本籍	
電話	()		e-mail	@			
携帯電話	()		方(続柄)				
緊急連絡先	()						
経 歴	昭和・平成 年 月					職歴	
1 法科大学院 (1) 修了 在学中 中退(見込み) (2) コースの別 既修 未修						司法試験合格年月日 平成・令和 年 月 日	
2 予備試験 その他()							
現在の健康状態等				過去の病歴			
健康上の配慮等							
自己の性格 及び気質							
趣味・嗜好 (たばこを除く)				資格及び 技能等			
たばこ	吸う・吸わない		志望	裁・検・弁・未定・その他()			
家 族 関 係	氏名	年齢	続柄	扶養 関係	職業	現住所	
備 考							

この身上報告書は、司法研修所が司法修習に関する事務(裁判所法14条)のために使用するほか、高等・
地方裁判所、高等・地方検察庁、弁護士会における実務修習(選択型実務修習を含む。)及び実務修習中の監
督に関する事務(司法修習生に関する規則7, 8条)のために使用する。

司法研修所長 殿

令和2年度司法修習生採用選考申込者

ふりがな

氏名

印

昭和・平成 年 月 日生(歳)男・女

入寮許可願

私の住居の状況等は下記のとおりであり、導入修習期間中に入寮したいので、許可してください。

入寮中は、司法研修所司法修習生在寮準則等を厳守します。

記

1 現在の住所(必ず記載する。)

〒 - 住 所

電話番号 (- - - -)

携帯電話 (- - - -)

2 1以外の自宅(実家を含む。)等の住所

(二つ以上ある場合には、下の余白に(2),(3)などと符号を付した上で記載する。)

〒 - 住 所

電話番号 (- - - -)

3 実務修習地が東京、立川、さいたまのいずれかとなった場合、入寮申込みを取り下げます。

4 喫煙の有無 有(電子器具含む。) 無

《以下は1又は2に記載の住所が東京都、神奈川県、埼玉県又は千葉県内にある場合のみ記入》

5 1又は2に記載の住所のうち、和光市駅又は大泉学園駅までの所要時間が最短のもの(電車を利用しない場合は、司法研修所までの所要時間が最短のもの)

1の住所 2の住所 (2以外)

6 5でチェックを付した住所の最寄り駅等

(1) 電車の利用 利用する((2)から(4)までも回答)

利用しない(司法研修所までの所要時間)

徒歩(分)

自転車(分)

バス(分, 乗車停留所名:)

(2) 最寄り駅 線 駅

(3) 最寄り駅からの所要時間 時間 分(到着駅) 和光市駅 大泉学園駅

(4) 最寄り駅までの移動手段と所要時間

徒歩 分 バス 分(乗車停留所名:)

7 5でチェックを付した住所から司法研修所に通所できない場合は、その理由(できる限り詳しく記載する。)並びに5でチェックを付さなかった住所(東京都、神奈川県、埼玉県又は千葉県内にある場合)の利用の可否及び司法研修所までの所要時間

〒 351 0194

埼玉県和光市南

二丁目3番8号

司法研修所 行

(事務局企画第二課調査係)

実務修習希望地調査書・身上報告書 在中

簡易書留

(適宜の封筒の表面に貼付可)

		整理番号					
差 出 人	住所	〒	-				
	氏名						

同封書類を確認の上、
をつけてください。

	写 真 3枚
	身 上 報 告 書 2部
	実務修習希望地調査書

入寮許可願は同封しないこと。

(差出人欄として適宜の封筒の裏面に貼付して使用可)

写真用封筒

裏面に氏名を記入してある
4cm×3cmの写真3枚を、写
真裏面に記入した氏名のイン
クで写真の表面が汚れないよ
うにして、封緘してください。

記入してください。

整理番号

--	--	--	--	--	--

氏名

生年月日が昭和63年4月24日

整理番号 630424

生年月日が平成元年2月10日

整理番号 010210

(適宜の封筒に貼付し、写真用封筒を作成する)

〒351-0194
埼玉県和光市南二丁目 3 番 8 号

司法研修所（いずみ寮）
事務局総務課寮務係 行

入寮許可願 在中

簡易書留

（長形 3 号封筒の表面に貼付可）